

衆議院予算委員会ニュース

平成 23. 2 .17 第 177 回国会第 13 号

2月17日(木) 第13回の委員会が開かれました。

- 1 平成 23 年度一般会計予算
平成 23 年度特別会計予算
平成 23 年度政府関係機関予算
- ・片山総務大臣、江田法務大臣、前原外務大臣、野田財務大臣、細川厚生労働大臣、鹿野農林水産大臣、海江田経済産業大臣、大島国土交通大臣、蓮舫国務大臣(行政刷新担当)、与謝野国務大臣(社会保障・税一体改革担当)、玄葉国務大臣(国家戦略担当)、東内閣副大臣及び三井国土交通副大臣に質疑を行いました。

- 2 理事の補欠選任
- ・理事の補欠選任を行いました。
理事 富田茂之君(公明)(理事富田茂之君今17日委員辞任につきその補欠)

(質疑者及び主な質疑内容)

橘 慶一郎君(自民)

- ・公共事業削減による建設業の衰退で十分な除雪体制がとれないことや高齢者の除雪の危険性を考慮した雪害対策を国として考えるべきではないか。
- ・平成 22 年度予算に続き平成 23 年度予算においても公共事業予算が削減されたことが、地方経済に悪影響を及ぼすのではないか。
- ・農業戸別所得補償によって国の出先機関である農政事務所の業務が増加しているが、地域主権改革との整合性をどう考えるのか。

金田 勝年君(自民)

- ・平成23年度予算のGDP押し上げ効果について、試算を提示して頂きたい。
- ・米国のオバマ大統領は一般教書演説において公共事業による雇用創出の重要性について言及しているが、我が国では公共事業予算を減額している。このことに関して大島国土交通大臣の所見を伺いたい。

古屋 範子君(公明)

- ・介護・医療支援ロボット等の普及について、海江田経済産業大臣の所見を伺いたい。
- ・外国人看護師・介護福祉士候補者の試験制度の見直しについて、細川厚生労働大臣の所見を伺いたい。
- ・ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチン、HPVワクチン等のワクチンの定期接種化など、予防接種法の抜本改正と十分な予算の確保について、細川厚生労働大臣の所

見を伺いたい。

稲津 久君(公明)

- ・我が国の優れた炭鉱技術の海外移転を進めることは大変重要であると考えますが、海江田経済産業大臣の所見を伺いたい。
- ・大雪によってビニールハウスが倒壊した農家への支援策について伺いたい。

穀田 恵二君(共産)

- ・経営再建中の日本航空の企業理念について、「安全」を明記する必要があるのではないか。
- ・日本航空における整備、グランドハンドリング及び客室乗務員の現場において、人員削減の影響によって安全性が下がっているという実態があるのではないか。

吉泉 秀男君(社民)

- ・道府県の除雪費支援のため、社会資本整備総合交付金を追加配分することとされたが、市町村の除雪費については今後どのように支援していくつもりか。また、道府県に対し、さらに追加の支援があるのか。
- ・家畜伝染病予防法の改正において、殺処分に係る補償引上げの要望がある。これにより、迅速な初動対応ができるが、結果としてトータルの財政負担を小さくすることができるが、野田財務大臣の所見を伺いたい。
- ・TPP交渉参加については、国民全体の合意を得るべく、可能な限り情報を開示するべきであると思うが、政府の

見解を伺いたい。

山内 康一君(みんな)

- ・公益法人の中には、認定基準が厳しい、手続が複雑と言った理由から、新公益法人制度への移行を諦めている法人があることについてどのように考えているのか。
- ・外国から看護師を受け入れるための国家試験の合格率が非常に低い状況であるが、この看護師国家試験に対する所見を伺いたい。
- ・難民の第三国定住について、インドシナ難民の受入れ時からの進展が見られないが前原外務大臣の所見を伺いたい。